

学校だより

百折不撓

上野原西中学校 学校通信 第4

令和 5年 7月19日 (水)

文責 校長 森 卓弥

TEL 62-3103

「リスペクト・アザース(相手を尊重する)」の精神を学びました!

第2学年人権教室 7月14日(金)開催

14日(金)に上野原市人権擁護委員の6名の方を講師としてお招きし、生徒たちが人権について考える機会を持ちました。人権というと「人が人として、社会の中で、自由に考え、自由に行動し、幸福に暮らせる権利」と広く抽象的に定義されています。人権擁護委員の方々から、生徒には具体的に「いじめ・多様性の問題・偏見・性的マイノリティー・自分らしく生きる権利等」わかりやすく、事例を挙げて説明していただいたり、実際の経験をもとにした動画を見せていただいたりと丁寧に講義をしていただきました。生徒たちが人権について考えていく中で、「やってはいけないこと」、「どうしたら生徒同士みんながわかり合っただけで過ごせるか」等を真剣に協議し、「リスペクト・アザース」の精神が重要だということを学ぶことができました。教室が居心地の良い居場所になるよう、学校でも教師による生徒たちの心に響く言葉がけや、道徳の授業における生徒の心の育成を目指して取り組んでいきます。



夏休みに向けて! 見通しを持って、目の前のことをやり抜く習慣を...

7月10日~13日までの4日間、三者懇談に際しまして、お時間を作っていただきありがとうございました。子ども達の学校での様子が伝わりましたでしょうか。1年生にとっては何もかも初めての事ばかりで、様子を見ながら様々な事に取り組んでいました。学習面では、教科で教師が入れ替わり、試験も中間試験・期末試験と範囲が長くなって学習に取り組む難しさを感じたと思います。2年生は1年生が入学してきて、部活動や学校行事の場で先輩になるのと同時に先輩を支える難しい時期になります。また、思春期中期にさしかかり身体と心の成長により葛藤や不安を抱える難しい時期になります。3年生は、修学旅行や部活動を通して達成感や仲間との繋がりを深めながら西中学校の柱として活躍しています。

夏休みは土日を含めて7月21日~8月22日までの33日間あります。自由になる時間が増えるだけに、無計画でいるとあっという間に過ぎていきます。学校で指導している「夏休みの生活記録(クラスルームのスプレッドシートに記入)」に予定を書き込むところがあります。あまり欲張らずに、コツコツとできる範囲で学習計画を立て、できなかったところは予定表を変更し、次の日には中途半端で済ますのではなく「計画をやりきる」事が習慣となるように声かけをお願いします。是非、お子さんの計画に関心を持っていただき、お子さんと学習において向き合うきっかけをつくってみてください。よろしくお願いいたします。